

市民および来島者の皆様へのお願い

沖縄県では、全県的に新型コロナウイルス感染が拡大しており7月20日には、初めて5,000人を超える、5,160人が感染していることが確認されました。

宮古島市でも、7月20日に過去最多となる感染者数266人が確認され、7月12日以降、新規感染者数が100人を超える日が続いています。沖縄県は一般医療を含めた救急医療を守るため「沖縄県医療非常事態宣言」を発出しました。沖縄県立宮古病院の稼働病床についても7月19日より医療フェーズ5に引き上げられました。また、職員（医師・看護師・事務職等）の感染者が全職員の1割を超え厳しい状況にあり、19日から外来診療の制限と病棟の縮小を実施しています。宮古地区医師会の発熱外来も受診希望者が増加しており、一般診療に影響を及ぼしている状況があります。

今後、オミクロン株の派生型である「BA.5」への置き換わりに加え、人の移動が活発になる夏休みやお盆を迎え、さらに感染拡大の恐れがあることから、医療のひっ迫が危惧されます。市民の皆さまには感染拡大に歯止めをかけ、医療体制を守るため、引き続き基本的な感染対策をお願いします。

- ・日頃から人が集まる場所でのマスク着用、換気の徹底を心がけ、不要不急の外出はできるだけお控えください。
- ・会食は4人以下・2時間以内で行い、会話の際はマスクを着用してください。
- ・発熱、のどの痛み、咳、鼻水などの症状がある時は、通勤、通学、外出、会食は控えてください。また、医療のひっ迫を避けるためにも、ご自宅に解熱剤など市販薬を常備してください。
- ・ワクチン接種により重症化を一定程度防ぐ効果があるといわれていますので、未接種の方や3回目の接種をまだ受けてない皆様、早期のワクチン接種をご検討くださるようお願いいたします。4回目の接種可能の方も同様にお願いたします。

宮古島への来島を予定している皆様へのお願いです。

- ・来島前には十分な健康観察と感染対策を徹底した上でお越し下さい。体調不良の際には来島を延期していただきたいと思っております。
- ・当市では、現在、医療がひっ迫しております。滞在中の健康管理（熱中症、過度の日焼け、ビーチでの怪我など）には、十分注意して下さい。暑さが厳しい毎日が続いており熱中症警戒アラートが出された際には、屋外での活動はお控えください。
- ・来島する前には、ワクチン接種を最新の状態にするか、PCR検査等で陰性を事前

にご確認ください。

- ・離島においては、医療やコロナ対応に関する資源に限りがあるため上記の事に十分配慮して頂き、安全に楽しく過ごして頂きたいと思います。
- ・滞在中に体調不良や発熱があった場合は、旅行者専用相談センター沖縄※にご相談下さい。

最後に、県は「急激な感染拡大を抑え込み、県民の生活と命を守るための緊急対策」を示しています。あなたの大切な人やあなた自身を守ることが医療を守る事につながります。今一度、市民の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

※【旅行者専用相談センター沖縄「TACO」☎ 098-840-1677】

運営時間：8:00～21:00（年中無休）